

登録日 2009/ /

登録番号


腫瘍名 小児急性リンパ性白血病(SR)


申請診療科 小児科

投与スケジュール

強化療法②-1 14日

day 1

ID-MTX 

DIT 

MTX 500mg/m² 6時間持続点滴 最大投与量制限なし CFによる救済は行わない day1

DIT *HDC+MTX* 髄注

| | 1歳 | 2歳 | 3歳以上 |
|-----|--------|-------|---------|
| MTX | 7.5 mg | 10 mg | 12.5 mg |
| HDC | 15 mg | 20 mg | 25 mg |

(髄注薬剤の溶解方法)

MTXは注射用水で溶解し2.5mg/mLとする。

HDCは必要量をシリンジに取る。

3剤を1本のシリンジにまとめて髄注する。

注意事項

標準的には治療開始後26週から開始可能である
開始予定3日前以内の検査にて白血球数1,500/ μ l以上、血小板数8万/ μ l以上。

参考文献

東京小児がん研究グループ
小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験実施計画書
TCCSG ALL L04-16 改訂第2版 (L07-16-02)


登録日 2009/ /

登録番号

腫瘍名 小児急性リンパ性白血病(SR)

申請診療科 小児科

投与スケジュール

| | | |
|-----------------------|---|--------------|
| 強化療法②-2 | 28日 | |
| | <i>day</i> <i>1</i> <i>8</i> <i>15</i> | |
| <i>PSL</i> |  | |
| <i>VCR</i> | ▲ ▲ ▲ | |
| <i>l-Asp</i> | <i>L</i> <i>L</i> | |
| <i>Prednisolone</i> | 40mg/m ² 経口分3 連日 14日間 最大投与量 60mg | day 1 - 14 |
| <i>VCR</i> | 1.5mg/m ² 静注 最大投与量 2mg | day 1, 8, 15 |
| <i>l-Asparaginase</i> | 10,000 単位/m ² 皮下注射 最大投与量制限なし | day 8, 15 |

注意事項

標準的には治療開始後 28 週から開始可能である
開始予定 3 日前以内の検査にて白血球数 1,500/ μ l 以上、血小板数 8 万/ μ l 以上。
皮下注は1mL/回以下になるように、ミキシングする。

参考文献

東京小児がん研究グループ
小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験実施計画書
TCOSG ALL L04-16 改訂第2版 (L07-16-02)

登録日 2009/ /

登録番号

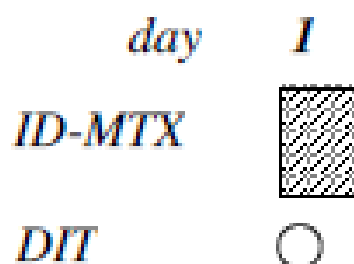
腫瘍名 小児急性リンパ性白血病(SR)

申請診療科 小児科

投与スケジュール

強化療法②-3

14日



MTX 500mg/m² 6時間持続点滴 最大投与量制限なし day1

初回中等量 *MTX* による強化療法で高度の粘膜障害・遷延する骨髄抑制が生じた場合に限り *CF* を1回投与する。

CF 15mg/m² *MTX* 投与開始24時間後 経口投与1回

DIT *HDC+MTX* 髄注

| | 1歳 | 2歳 | 3歳以上 |
|------------|--------|-------|---------|
| <i>MTX</i> | 7.5 mg | 10 mg | 12.5 mg |
| <i>HDC</i> | 15 mg | 20 mg | 25 mg |

(髄注薬剤の溶解方法)

MTX は注射用水で溶解し2.5mg/mLとする。

HDC は必要量をシリンジに取る。

3剤を1本のシリンジにまとめて髄注する。

注意事項

標準的には治療開始後32週から開始可能である

開始予定3日前以内の検査にて白血球数1,500/ μ l以上、血小板数8万/ μ l以上。

参考文献

東京小児がん研究グループ

小児急性リンパ性白血病に対する寛解導入療法と早期強化療法の有効性・安全性に関する検討試験実施計画書

TCCSG ALL L04-16 改訂第2版 (L07-16-02)